

What's JOMON?

豊かな精神世界

縄文遺跡からは祈りやマツリに使われたとされる道具が多数出土しています。豊穡や狩りの安全、供養などの儀礼や祭祀の道具として用いられたと考えられます。



国宝・土偶(合掌土偶)
(風張1遺跡・八戸市)

土偶

粘土で人の形を表したもので、ほとんどの場合壊れた状態で見つかります。祈りやマツリに使う道具や、病気やケガを治すために身代わりに使ったなど諸説あります。



重要文化財・土偶(大型板状土偶)
(三内丸山遺跡・青森市)

縄文のころ

ミニチュア土器

土器を小型化したものが見つっています。



ミニチュア土器(三内丸山遺跡・青森市)

手形・足形付土版

粘土に子どもの手や足を押し付けた土版で、お祝いやお守りなどに使われていたと考えられています。



手形・足形付土版(大石平遺跡・六ヶ所村)

祈りの場

環状列石

環状列石(ストーン・サークル)はたくさんの石を円形に並べたもので、二重、三重に輪を重ねたものや、小さな円をたくさん集めたものなどいろいろあります。お墓や、マツリや儀式を行った場所と考えられています。



三重の輪が重なる環状列石(小牧野遺跡・青森市／直径約55m)



やや楕円形の環状列石(大森勝山遺跡・弘前市／長径約48m)